

プロフィールの構成

- ①仕事内容・名前・数字
- ②問題提起
- ③過去
- ④現在
- ⑤未来への志

ペーシング（バックエンドの数字）

受け取れないごもつともな理由

具体的なテクニックの説明&受け取れるゴールの設定

想い

（井上事例 おやこ服学）

①仕事内容・名前・数字

こんにちは。

本日は、おやこ服学体験会にご参加くださりましてありがとうございます。

本日の講座を担当する日本服学アカデミー協会インストラクター井上史珠佳

（しずか）です。どうぞ宜しくお願いします。

私は30年間ファッション業界において、今まで52,000人の女性にコーディネート提案をしてきました。

②問題提起

その中で、常にお客様から「何を着て良いかわからない」「いっぱい服があるのに、いつも同じような服を選んでしまう」「幼い頃からおしゃれが苦手。」

「センスが無いのが子供に遺伝したら、、、同じ悩みを持たせたくない!」との相談を受けます。

みなさん、どうですか？

このようなお悩みがありますか？いつも時代も服装の悩みは尽きないですよね！

ママの場合、自分だけでなく家族、とくにお子さんの服装にも気をつけなくてはなりません。

なぜなら、今の子供のファッションが昔と比べて多様化しているからです。

幼い頃から露出の高い服装をしていると、性犯罪に巻き込まれる確率が格段と高くなります。

また、服装の乱れは心の乱れ。非行に走る子供は必ず服装が乱れます。

外に出ないニートは、全く身だしなみに気をつかわず年中ジャージの上下やパジャマで過ごします。

服装でいじめられることもあります。

身なりを気にかけてもらっていない、いつも同じ服を着ている。

洗濯していない、お風呂に入っていない!など

家庭内での虐待の兆候を予測する役目も担っています。

このように外見って生き方ととても密接しています。

③過去

私には今アラサーの息子が2人います。

次男は早産が原因で小児麻痺のため足に障がいがあります。

ただ、近所に肢体不自由時の特別支援学校がないので、普通学校の特別クラスに通わせていました。

歩き方が変、手も不器用で身の回りのことが苦手。おまけに口が達者。

となると「いじめのマト」になると心配になりました。

そこで、それを回避するため私は2つのことに気をつけました。

1つは、身なりに注意して、キチンと整えるのと。

2つ目は、いじめられる子どもは、オドオドしている傾向にあるので、毎日着る服を褒めて、心の強い子供に育てました。

④現在

からかわれることは何度もありますが、いじめの経験がなく1度も学校に行きた行かない！と言ったことはありません。

現在は障がい者雇用枠で上場企業に勤務しています。

⑤未来への志

私自身のこの経験を元に、毎日のルーティングである服をツールに、非認知能力を身につけ、我が子に伝え「自分らしく幸せに未来を生き抜く、心の強い子どもに育てる！」おやこ服学をつくりました。

それにはママが幸せでないと、伝えられません。

まず、初級では自分に似合うファッションや、服装のルール（TPPO）やマナーを学び、おしゃれでご機嫌になります。そして、服のパワーを使った非認知

能力を学び伝え、我が子の感性を磨き自己肯定感を高め、ついでにパパもかっこよくなります。

これらのメソッドが全て「おやこ服学」に入っています。

(パーシング・バックエンドの数字を入れる)

では、このおやこ服学とは、どんな内容かと言うと、1回4時間3万円の初級講座では、先ほども言いましたが、服装のマナーや、ママの似合う服がわかります。

2回合計8時間7万円の中級講座では、子どもに服を選ばせる方法、非認知能力を高め感性を磨く「声かけ方法」を学べます。

また、その後2回合計10時間20万円の高級講座を受講すると、教える先生として、この体験会・初級・中級講座を開催することができます。

(受け取れないごもつともな理由)

90分の体験会なので、お子さんの非認知能力の高め方や、ママやパパのコーディネート、服装のマナー（TPPO）など全てをお伝えすると、きっと皆さん頭がパンパンになってしまうと思います。

(具体的なテクニックの説明&受け取れるゴールの設定)

だから、今日の体験会では、

「3歳から始めたい！子供の能力を伸ばす服タイプ別診断」で、自己肯定感の高まる服の選び方や声かけ方法を学んでいただき、服を使ったコミュニケーションの大切さに気づいていただきます。

(想い)

服のパワーを使いこなすためには、本講座でじっくり時間をかけて学んで頂けたらと思います。服を通じて、これからの国際社会・AI時代にも強く自分らしく生き抜く、心の強い子どもに育てる一生もののスキルを手に入れていただきたいと思います。